

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和5年度分)

施設名	点字図書館	所管課	健康福祉部福祉局障害政策課
指定管理者名	(社福)群馬県社会福祉事業団及び (公社)群馬県視覚障害者福祉協会の共同体	指定期間	5年
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input type="checkbox"/> 一部導入 <input checked="" type="checkbox"/> なし		R4.4.1 ~ R9.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	前橋市新前橋町13番地12(群馬県社会福祉総合センター3階)
指定管理業務内容	・点字図書・視覚障害者用録音物の製作・収集及び視覚障害者への貸出 ・点訳・音訳奉仕員の養成 ・点字図書・視覚障害者用録音物の普及・奨励及び相談

2 職員の状況(令和5年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	6人		
短時間雇用の職員:	2人	合計:	8人

3 収支の状況(令和5年度決算額)

収入		支出	
指定管理料	40,362,000	人件費	34,463,002
その他(受託料収入等)	643,842	委託料	43,550
その他(寄附金収入、雑収入)	564,885	光熱水費	0
		租税公課費	36,366
		その他(事業費、事務費)	6,602,269
収入合計	41,570,727	支出合計	41,145,187

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和5年度(実績)	(参考)令和4年度(実績)	(参考)令和3年度(実績)
①年間利用者数(人)	8,682	8,332	9,110
②使用料収入(円) (県納付額)	0	0	0
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	0	0	0

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
点訳奉仕員養成講座	5月17日～ 1月31日 (全16回)	15人	点訳基礎理論と実践	点字の読み書きを学ぶことができた。わかりやすい資料製作を目指したい。
音訳奉仕員養成講座	5月16日～ 3月19日 (全25回)	23人	音訳基礎理論と実践	利用者にわかりやすい音訳図書の製作に励みたい。
利用者と奉仕者の集い感謝状贈呈式 (まゆだまネットフェスタ同時開催)	8月11日	30人	図書製作奉仕員への感謝状贈呈	今後も奉仕活動に励みたい。
まゆだまネットフェスタ2023	8月11日	来場者約495名、体験者約2,555名	関連団体と連携し各団体の支援内容、視覚障害者を取り巻く環境を紹介	見学や体験を通して視覚障害者を取り巻く環境について理解することができた。
体験会の実施 ①「iPhone講座」 ②「点字付きかるた体験会」 ③「LINE操作研修会」 ④「デジ再生アプリ実演講座」 ⑤ワークショップ「初めての白杖」 ⑥ワークショップ「立体模型を触ってみよう」 ⑦スマートフォンアプリを使って音声ガイドを聞きながら映画を楽しむ体験会 ⑧「みんなとつながる上毛かるた体験会」 ⑨「音声解説付きDVD映画体験会」 ⑩「ナビレンス パーソナルコードを使ってみよう」	①4月24日～2月26日(全5回) ②5月23日・11月20日 ③6月9日 ④6月19日 ⑤11月2日 ⑥11月11日 ⑦12月4日・12月10日 ⑧2月21日 ⑨3月1日 ⑩3月4日	①計39人 ②計42人 ③4人 ④5人 ⑤25人 ⑥17人 ⑦計31人 ⑧38人 ⑨24人 ⑩16人 総計241人 R4は5企画107人	①視覚障害者がiPhoneを使うための基礎知識を紹介 ②点字付きかるたの紹介とゲーム体験 ③視覚障害者がLINEを使うための基礎知識を紹介 ④デジ再生アプリによるiPhonとパソコンでのデジ再生の実演 ⑤白杖についての基礎知識を紹介 ⑥3Dプリンターで製作した模型を触察で楽しむ鑑賞会 ⑦スマートフォンアプリを使って音声ガイドを聞きながら映画を楽しむ方法を紹介 ⑧さわる上毛かるたの紹介と対戦を通して、参加者同士の交流を図る ⑨シネマデジを活動した映画上映体験会 ⑩スマートフォンアプリ「ナビレンス」の体験会	①iPhoneの基礎知識を得ることができた ②かるた周辺の話を知ることができて、より興味が深まった ③新たな情報源としてLINEを活用したい ④専用再生機以外でもデジ再生が聞けることがわかった ⑤白杖の種類や、使い方を確認することができた。石突きもいろいろな種類があることがわかった ⑥さわって観察することを体験し、興味がわいた ⑦音声解説付きで映画を楽しむ方法を知ることができた ⑧さわる上毛かるたは通常のかかるたでない、新しい遊び方を楽しまれることがわかった。機会があれば全札をじっくり触察してみたい ⑨今後はシネマデジも借りてみたい ⑩スマートフォンアプリを実際に試すことができた。今後活用したい

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

<p>(実施期間) 令和5年9月1日～10月30日</p> <p>(実施方法・回収率等) 調査対象は、当館利用登録者のうちメール送信可能者・1年以内に当館を利用した利用者から無作為抽出した283人であり、うち123人から回答を得た(回答率43.5%)。</p> <p>(項目別回答集計)</p> <p>1 利用した資料媒体(複数回答) ①点字図書30 ②点字雑誌6 ③テープ図書7 ④テープ雑誌5 ⑤デジター図書73 ⑥SDカード23 ⑦デジター雑誌32 ⑧シネマデジター・音声解説CD11 ⑨テキストデジター7</p> <p>2 貸出期間 ①ちょうどいい67 ②やや短い25 ③短すぎる5 ④長すぎる2</p> <p>3 「本・資料の貸出」以外の点字図書館のサービスで利用したもの(複数回答) ①プライベート・リクエスト・コピーサービス29 ②デジター再生機の貸出19 ③点字図書館主催の催し37 ④点字図書館HP閲覧22 ⑤相談24 ⑥サビエ図書館に関すること18 ⑦利用なし33</p> <p>4 点字図書館サービス満足度 ①満足84 ②ほぼ満足31 ③やや不満足8 ④不満足0</p> <p>5 点字図書館職員の対応 ①良い93 ②ほぼ良い27 ③あまり良くない2 ④悪い1</p> <p>(利用者からの意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行、グルメ関係の本を充実させてもらいたい。 ・プライベートコピーサービスを引き続きお願いしたい。 ・利用者同士で交流できる会を開催して欲しい。いろいろお話がしてみたい。 ・今後イベントに参加してみたいと思っているのでよろしく願います。 ・いつも新しい機器や本の情報を送信していただき感謝しています。Lineの友達登録もしましたが、イベント情報もすぐに確認することができて大変良いと思います 今後も常に新しい情報源であってほしいと願います。 <p>(調査結果分析)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用状況は概ね良好である。 ・製作資料のリクエストが寄せられた。 ・催し物・体験会の開催要望があった。 <p>(調査結果への対応状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな情報を発信する施設として、今後も利用者のニーズを確認しながら館運営を図りたい。 ・利用者が気軽にリクエストを寄せられる雰囲気作りを心がけたい。 ・さまざまな体験会を実施した。今後も利用者のニーズを確認しながら開催を検討したい。 <p>(その他苦情・要望等及びその対応状況) 特になし</p>

7 管理運営状況の評価 (A: 優良、B: 良好、C: 要努力、D: 要改善)

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	おおむね事業計画、仕様書などおりの成果、実績があり、かつ、施設の設置目的及び指定管理業務の目的達成に向けて非常に努力している。	<p><評価できる事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種体験会の実施など、新たな事業に積極的に取り組み、利用者増加に向けて努力している。 <p><改善すべき課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き奉仕員の養成に注力されたい。

(個別項目ごとの評価)

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理費用の執行状況	A
管理運営体制	A
法令遵守等	A
労働条件評価の実施	無

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	B
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	A

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	参加型のイベントの増加を目指し、今年度は多くの体験会を開催することができた。点字図書館の根幹となるサービスの充実はもちろんのこと、それ以外の情報についても、常に新しく、有用なものを紹介できるよう、アンテナを高くして業務にあたりたい。
評価委員会の年度評価	A	おおむね事業計画、仕様書などおりの成果、実績があり、かつ施設の設置目的及び指定管理業務の目標達成に向けて非常に努力をしている。